

daily コラム

2009年3月9日(月)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-18-3-5F

㈱メディカル保険サービス TEL 03-6808-1441 FAX 03-6808-1442

Email: info@medical-hoken.com

廃業も事業の選択肢

ハッピーに思いを託す

“借金地獄に落ちたくない”“事業で飯が食えなくなった”“事業としてやりたいことが無くなった”などが一般的には廃業の動機となるようです。しかし、人によっては主義や見栄、廃業後の生活設計等から、ズルズルと事業を継続するパターンも多いようです。

事業は損をするもの？

日本の事業者は、大雑把に600万社で、そのうち法人組織の会社は約260万社です。法人組織の70%近くが、赤字申告であることは一般に言われていますように、事業というものは、基本的に20%位が報われ、80%位が競争に敗れる世界といえます。役員報酬で調整されていることを差し引いて考えても、事業は相当にリスクと言えます。

廃業を決意したならば

単なる廃業の他に、「一部や全部の事業」を譲渡して廃業するケースを選択肢にすることは、【社会への事業承継】でもあり、一つの社会的リレーとしての意義があります。また、譲渡する側では、さほど立派な会社でなかったり、赤字続きの会社であったりしたとしても、譲渡される側すなわち“事業をしたい！”と思っている人にとっては、ゼロから起業することに比べて、スタートがやすく、良い挑戦の機会となります。

その上、僅かでも譲渡対価を得られるのならば、なおのことgood!!ではないでしょうか。

譲渡代金を年金のように
もらう方法も・・・
相手探しが広がるかも・・・

